

平成28年度 事業報告



自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日

社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会

1 法人運営

理事会、評議員会等

(1) 理事会

開催回	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
68	平成28年5月27日(金) ・理事8名 ・監事2名 ・顧問1名	区役所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴う評議員の選任 ・ 顧問の同意 ・ 平成27年度事業報告 ・ 平成27年度決算 ・ 経理規程の一部改正 ・ 平成28年度資金収支補正予算
69	平成28年6月1日(水) ・理事12名 ・監事2名	在宅サ ビスセンター 研修室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴う会長・副会長の選任 ・ 会長の職務代理者の指名 ・ 常務理事の指名 ・ 顧問の同意
70	平成28年12月20日(火) ・理事12名 ・監事2名 ・顧問2名	区役所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員の一部選任 ・ 定款の一部改正 ・ 評議員選任規程の一部改正 ・ 評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任 ・ 評議員候補者の推薦 ・ 職員等就業規則の一部改正
71	平成29年3月23日(木) ・理事14名 ・監事2名 ・顧問2名	区役所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度資金収支補正予算 ・ 児童館の管理業務に関する協定書の締結 ・ 諸規程の制定及び一部改正 ・ 平成29年度事業計画 ・ 平成29年度資金収支予算

(2) 評議員会

開催回	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
53	平成28年5月27日(金) ・会長・常務理事 ・評議員38名 ・監事2名・顧問1名	区役所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 任期満了に伴う役員を選任 ・ 平成27年度事業報告 ・ 平成27年度決算 ・ 平成28年度補正予算
54	平成28年12月20日(火) ・会長、副会長2名 ・常務理事 ・評議員31名 ・監事2名・顧問2名	区役所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事の一部選任 ・ 定款の一部改正 ・ 評議員選任規程の一部改正 ・ 評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任
55	平成29年3月23日(木) ・会長、副会長2名 ・常務理事 ・評議員34名・顧問2名	区役所 講堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年度資金収支補正予算 ・ 児童館の管理業務に関する協定書の締結 ・ 諸規程の一部改正 ・ 平成29年度事業計画 ・ 平成29年度資金収支予算

(3) 評議員選任・解任委員会

開催回	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
1	平成29年3月8日(水) ・委員3名	在宅サービス センター連絡調整室	・評議員の選任

(4) 監事監査

事項	開催月日 出席状況	会場	主な議事内容
監事 監査	平成28年5月25日(水) ・監事2名	第二尾張荘及び在 宅サービスセンター研修室	・事業及び財産の執行状況

2 広報・啓発活動

1 福祉情報紙「社協だより」の発行

区内の福祉情報や本会の活動内容等を掲載した広報紙「社協だより」を、年2回、区内全域に配布しました。

【発行実績】

vol. 81 (平成28年8月) 72,000部
vol. 82 (平成29年2月) 72,000部



2 「ホームページ」の開設

区民に最新の福祉情報を伝えるため、ホームページによる情報発信に努めました。

【アクセス件数】

16,803件
(平均46件/日)



3 「福祉情報設置店」の設置・推進

喫茶店や郵便局などの身近な場所で、区民に役立つ福祉情報が入手できる福祉情報設置店を設置しました。設置店への情報誌等は、設置店サポーターと呼ばれるボランティアが定期的にお届けしました。

【設置店】63か所 【設置店サポーター】21名



3 地域福祉活動

1 「第3次地域福祉活動計画」(計画期間平成26年度～30年度)の実施

守山区において地域福祉を推進するため、第3次地域福祉活動計画の4つのテーマからなる18の事業を実施しました。計画3年度となる28年度は主に以下の事業を重点的に行いました。

丸数字は、28年度に重点的に実施した計画実施工動の番号

(1) 高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり

①歩こまい！みんなでもりもりウォーキング

- ・高齢者を対象に、健康づくり・閉じこもり防止などを目的とした「ウォーキング」を2回開催。計124名の参加がありました。
- ・歩行に不安のある方を対象に、歩行チェックや正しい歩行のコツなどを伝授する「わくわくウォーキング講座」を実施。19名の参加がありました。



②めざせ！生涯青春！！好奇心応援隊

- ・計画推進メンバーが講師の「男性向け料理教室」を3回開催。合計30名の参加がありました。
- ・生伴奏で唱歌や童謡を楽しむ「みんなで歌いましょう」を実施。1月から毎月1回開催し、毎回30名を超える参加がありました。



③集まれ！守山男会

- ・計画推進メンバーが講師の「元気ハツラツ男の料理教室」を毎月1回開催。毎回6名ほどの参加がありました。
- ・「ぴんころ男会」や志段味地区で活動する「O-G(オージー)会」の支援



(2) 障がいがあっても普通に暮らせるまちづくり

⑤世界が広がるちょっといいお話会

- ・計画推進メンバーによる小中学校福祉授業でのお話会を7小中学校で開催。延1,108名の児童や生徒が参加しました。
- ・お話会の拡大に向け、学校や地域関係団体向けの「お話会マニュアル」を作成し配付しました。

⑥まちの駄菓子屋さん

- ・駄菓子を囲んでのミニイベントを開催し、障がい児者と地域住民の交流をととし、障がいの理解促進に努めました。

⑦遊んで学んではぐくみ隊

- ・発達障がい児の余暇活動支援のため、地域住民協力のもと、作品づくり（画用紙で作る巨大あおむし）を行いました。



(3) 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

⑩お母さん・お父さんサロン

- ・大人塾受講者等へ働きかけを行った結果、新たに1ヶ所開設し、開設数は、計3ヶ所となりました。



⑪子どもの未来を考える大人塾

- ・思春期の子どもがいる親向けの講演会や教室を3回開催。延べ60名の参加がありました。



⑫まちの寺小屋

- ・「つなしょ」（白沢学区にある共生サロン）で、元教師の方々が中心となり、勉強を教える場所を新たに1ヶ所開設しました。



(4) ふれあいにあふれた団地づくり

⑩でかけてみよう誰もが集える場

- ・団地で開催するイベントの成功に向け、企画の提案やボランティアの派遣調整を行いました。
- ・新たな団地探しのため、団地行事のアンケートを実施しました。



⑱つながろう！支えあおう！ザ・団地

- ・各団地で取り組む交流事業を紹介した「活動事例集」を作成し、区内の団地関係者へ配付しました。また、「第1回団地間交流会」を開催し、団地が抱える悩みや課題解決に努めました。（参加者12名）



2 「地域福祉推進協議会（推進協）」の支援

各小学校単位に設置された地域福祉活動の推進組織である「地域福祉推進協議会」に、専任の職員を配置し、学区の特性や実情に応じたきめ細かな支援を行いました。また、さらなる活動の活性化に向け、「推進協役員研修会」を開催しました。

推進協役員研修会

【開催日】平成29年3月13日（月）

【参加者】54名

【会場】本会研修室

【内容】「仕事・暮らし自立サポートセンター」のご紹介
～センターの役割と連携について～

3 名古屋市地域支えあい事業の推進（名古屋市受託事業）

区内4学区（本地丘、吉根、白沢、大森北）の推進協と連携し、住民同士の互助による支えあい活動の活性化、要支援高齢者等が可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができる環境づくりの支援を行いました。

実施学区	登録ボランティア数	延活動人数	ボランティアポイント数	生活支援の主な内容
本地丘	58	1,125	4,571	買い物支援、病院への付き添い
吉根	42	612	2,327	庭の除草・清掃、話し相手
白沢	55	350	1,148	屋外清掃、樋の修理
大森北	47	573	1,843	電球の取替、買い物

※ボランティアポイント…学区で認定された支えあいボランティア活動によって付与。ポイントは現金等に換算され、推進協等へ還元される。

4 「ボランティア・NPO応援成事業」の実施 ※平成21年度から開始

区内で活動するボランティア団体やNPOの活動に対する財政支援を行うため赤い羽根共同募金の財源を活用した助成事業を実施しました。助成対象の選定にあたっては、公開プレゼンテーション審査を取り入れることで、区民への共同募金の使途の理解に努めました。

- 【開催日】 平成28年6月13日（月）
- 【助成総額】 499,800円
- 【助成団体】 9団体



5 「ふれあい・いきいきサロンづくり」の推進・支援

地域住民同士の交流を深め、高齢者の仲間づくりや社会参加などを図るため、サロン（たまり場）づくりの支援を財政面も含め行い、新たに29件のサロンが立ち上がりました。

また、認知症カフェが2か所開設されるなど、区内サロン設置数は、82と拡充しました。

(1) 新設サロン

名称	実施学区	名称	実施学区
本地丘学区なごみサロン	本地丘	サロン苗代	苗代
サロンふれんどりー四軒家	森孝西	サロンひよこ	志段味東
なごやかクラブ二城	二城	子ども食堂「心の子どもごはん」	苗代
大森サロン なごみ	大森	地域ふれあいサロン雅	鳥羽見
サロンなごみ	志段味東	コミュニティサロン夢和苗代	苗代
なごみサロン（平成）	瀬古	地域介護予防教室 さわやか会	吉根
なごみサロン（瀬古）	瀬古	Café Roots	甘軒家
めだか分校	瀬古	花の木サロン	苗代
快	甘軒家	つどいの場 愉香里	瀬古
サロン結い	大森北	息息歌声サロン～趣味の会～	甘軒家
サロンよりみち	志段味東	さつきの会	甘軒家
吉根住宅なごみサロン	志段味西	とうらい	吉根
サロン桃の花	白沢	道草カフェ オレンジのMori (認知症カフェ)	鳥羽見
げんきサロン	苗代	カフェリングみおつくし (認知症カフェ)	二城
サロンかおり	森孝西		

(2) 本会運営のサロン

愛知県健康づくりリーダーと連携し、本会及びコープ小幡店の2会場で、サロンを実施しました。

実施会場	実施回数	延べ参加者数
本会研修室	12	477名
コープ小幡店	12	212名

6 「高齢者はつつつ長寿推進事業」の実施（名古屋市受託事業）

体操や工作、レクリエーションなどを通し、65歳以上の高齢者の介護予防や仲間づくりなどを図るため、サポーター（運営ボランティア）41名の協力のもと、週4日、区内8会場で実施しました。

特に今年度は、希望する利用者へ難易度に高い作品づくりを提供した結果、講師として、福祉施設等へ出向くなどの地域活動につながりました。

【実施状況】

学区	会場	事業開始日	実施曜日	年間開催日数	参加登録者数		年間延べ参加者数
					上半期	下半期	
白 沢	川嶋神社会館	平成18年 10月2日	月曜日	44日	25名	25名	924名
廿軒家	廿軒家会館			44日	25名	23名	939名
森孝西	森孝西コミセン	平成18年 10月4日	水曜日	48日	25名	25名	1,075名
小幡北	小幡北コミセン			48日	22名	24名	989名
志段味東	志段味東コミセン	平成18年 10月5日	木曜日	47日	25名	25名	985名
苗 代	本会ボランティアルーム			47日	23名	25名	963名
瀬 古	平成会館	平成18年 10月6日	金曜日	49日	23名	25名	994名
大森北	大森北コミセン			49日	24名	25名	1,066名
合 計				376日	192名	197名	7,935名



7 耐震留具取付サービス事業 ※平成17年度から開始

ひとり暮らし高齢者のいる世帯や障がい者のいる世帯等を対象に、地震に備えた家具耐震留具の取付を、「防災ボラネット守山」と連携し、実施しました。

【実績】

実施期間 平成28年7月～12月

施工件数 108件（施工累計件数595件）

8 各種事業の共催・後援

社会福祉に関する団体等が実施する、広く区民の社会福祉の増進や啓発に資する事業に対し、共催・後援を行いました。

(1) 共催 (2件)

事業名	実施日	主催
クリスマス会	12月25日	守山区手をつなぐ育成会
守山健康 フェスティバル	3月 11日	わくわくライフサポート 守山

(2) 後援 (8件)

事業名	実施日	主催
蒴作業所バザー	5月21日	社会福祉法人もえの会
誰でもできる10歳 若返る運動塾	10月22日 10月25日 11月1日	K' Club
バスハイク	10月30日	守山区手をつなぐ育成会
守山区保育まつり	10月28日	守山区保育協会
こころのボランティア 講座 ～精神保健福祉 ボランティア講座	1月28日 2月4日 2月16日	守山区基幹相談支援センター 社会福祉法人もえの会
卒業生を祝う会	2月10日	守山区手をつなぐ育成会 守山区教育振興会
子ども食堂	通年	子ども食堂 「心の子どもごはん」
つな食堂 (子ども食堂)	通年	小幡緑地 冒険遊び場の会

9 各種福祉関係団体への支援・助成等

共同募金配分金を財源として、各団体が実施する事業に助成しました。

(1) 高齢者関係事業

①老人クラブ事業

事項	実施日・期間	会場	備考
さわやか健康づくり講習会	5月19日	区役所講堂	参加者 168名
趣味の作品展	6月7日～ 10日	区役所講堂	参加者 653名
料理講習会	8月29日	本会調理実習室	参加者 27名
友愛活動研修会	1月18日	区役所講堂	参加者 255名

②敬老行事事業

事項	実施月	会場	備考
敬老祝品贈呈事業	9月	—	花束贈呈 満100歳 33名

(2) 児童関係事業

①子ども会事業

事 項	実施日・月	会 場	備 考
ソフトボール大会	8月7日	三菱電機グラウンド	参加者 67名
キャンプ講習会	8月28日～29日	郡上八幡自然園	参加者 64名
オリエンテーリング大会	10月30日	愛知県森林公園	参加者 169名
子ども会ノート作成	3月31日	守山区役所	320冊作成

②保育園事業

事 項	実施日・期間	会 場	備 考
保育園児プラネタリウム見学	6月15日～7月8日	名古屋市科学館	参加者 837名
保育まつり	10月28日	区役所講堂	参加者 850名
保育園卒園児激励	3月15日～28日	区内37園	卒園式祝電

③留守家庭児童健全育成事業

事 項	実施期間	会 場	備 考
学童保育所への図書カード等贈呈	3月	—	15団体

(3) 障がい児(者)関係事業

事 項	実施日	会場等	備 考
登山大会	7月3日	上高地	参加者 7名
バスハイク	10月30日	鈴鹿サーキット	参加者 29名
クリスマス会	12月25日	区役所講堂	参加者 58名
卒業生を祝う会	2月10日	守山文化小劇場	参加者350名
親子交流会	6月19日	星ヶ丘ボウル	参加者 20名

4 高齢者ボランティア給食サービス事業 ※昭和51年度から開始

1 配食サービス

民生委員や給食ボランティア等と連携し、ひとり暮らし高齢者等へ昼食用弁当を配食しました。手渡しによる配食により、安否確認を始め、生活上の困りごとなどの把握・解決に努めました。また、12月には、手づくりのおせち料理を宅配しました。



(1) 「昼食用弁当」等実績

①配食方式

ア 本会主催

項目	員数	備考
利用者数	149人	<配食日> 志段味地区 週1回(水) 上記以外 週2回(火・木) ※小幡、西城、志段味西 学区を除く <業者> 日本ケーターリング(株)
年間配食数	10,547食	

※「利用者数」は、年間の平均利用者数

イ 学区福祉推進協議会主催 ※月1回以上実施学区 (順不同)

学区	年間配食数	備考
白沢	294食	月2回(尾張荘弁当)
小幡北	0食	
志段味東	954食	月1回(手作り弁当)

②会食方式 ※学区福祉推進協議会主催で月1回以上実施学区 (順不同)

学区	年間提供数	備考
瀬古	607食	月2回
大森北	83食	月1回

(2) 「おせち」実績

①本会主催

配食数 90食

※大森、守山、甘軒家、鳥羽見、瀬古、苗代、天子田、二城、大森北、小幡北の10学区福祉推進協議会の協力を得て、本会調理実習室で調理。



②学区福祉推進協議会主催 (順不同)

学区	配食数	備考
志段味東	90食	
白沢	120食	
本地丘	46食	
森孝東	36食	
森孝西	35食	
吉根	50食	
合計	377食	

(3) ボランティア数 (平成29年3月末現在)

405名 (男:59名、女:346名)



(4) その他

- ①かわら版の発行（利用者への情報誌） 年12回
- ②ボランティアだよりの発行 年2回
- ③エコキャップ運動 年12回

※ペットボトルのキャップを回収し、その売却益を世界の途上国の子どもたちへのワクチンとして届ける運動。本会では、ボランティアの協力のもと、集まったキャップを仕分けし、受入業者へ納品しています。

2 企画委員会等の開催

事業の円滑な運営と活動の質を向上させるために、給食ボランティア企画委員会、運転・添乗・仕分けボランティア打合会を開催するとともに、ボランティアのさらなる技術向上を目指し、研修会と調理実習等を実施しました。

■開催状況

事 項	開催日	場 所	備 考
企画委員会	毎月第1木曜日	本会 研修室	企画委員数 6名
事 項	開催日	場 所	備 考
運転・添乗・仕分け ボランティア等打合会	4月20日 10月19日	同上	連絡員等打合会と合同 実施後に意見交換会
連絡員等打合会	4月20日	同上	連絡員数 40名
	7月20日		
	10月19日		
	3月1日		
調理実習	7月 8日	本会 調理実習室	参加者 38名
おせち料理	12月22日	同上	参加者 26名
給食ボランティア研修会	3月1日	守山文化小劇場	参加者 149名

5 ボランティア活動

1 ボランティアセンターの運営

ボランティアセンターの運営を通し、ボランティア活動に関する相談、情報提供及び地域住民や福祉施設などからのボランティア派遣の依頼に対して、需給調整を行いました。

(1) ボランティア活動の需給調整 需給調整件数 216件

〈内訳〉

相談（依頼）者	
個人（本人）	115件
専門職	24件
福祉施設等	70件
地域住民・団体	41件
その他	0件

内 容	
地域（在宅）生活支援	141件
施設利用者の支援	9件
地域での芸能披露・指導	23件
施設での芸能披露	40件
その他	3件

(2) 登録ボランティア数

グループ・団体数(人数)	110団体
個人登録者数	97名

(3) ボランティア保険の取扱い

	延べ加入件数	延べ加入人数
ボランティア活動保険	178件	1,669名
ボランティア行事用保険	440件	11,296名

(4) 災害ボランティア活動の推進

防災ボランティア団体「防災ボラネット守山」と連携し、守山区総合防災訓練に参加しました。

【開催日】平成28年9月4日(日)

【会場】志段味東小学校

【内容】防災についての講話

家具固定金具取り付け体験、窓ガラスフィルム貼り体験

(5) 職場体験の受入

実施日	学校名	対象	人数
1月30日、31日	守山中学校	2年生	2名

2 「ボランティア連絡協議会」との連携

守山区におけるボランティア団体の連絡組織である「守山区ボランティア連絡協議会」(16団体で構成)と連携し、「ボランティア養成講座」や「ボランティアのつどい」を行い、ボランティアの養成やボランティア同士の交流等を図りました。

(1) ボランティア養成講座

事項	実施日・期間	場所	備考
やってみよう!手話 (全12回)	4月21日～ 7月14日	本会研修室	参加者20名
夏休みボランティア 一日講座	8月1日	本会研修室等	参加者7名

(2) ボランティアのつどい

【開催日】平成28年12月5日(月)

【会場】守山区役所講堂

【内容】福祉まつりの報告、世界のファッションショー

【参加者】約250名

3 障がい者団体や小・中学校と連携した福祉教育の推進

ボランティアや障がい者団体等との協力のもと、区内小・中学校における車いすやアイマスク、手話、高齢者疑似体験等の体験学習に協力しました。

実施日	学校名	対象	人数	内容
6月14日	白沢小	6年	95人	高齢者疑似体験
6月16日	志段味西小	3年	107人	障がい当事者の講話
6月16日	志段味西小	3年	107人	アイマスク体験
6月22日	志段味西小	4年	114人	障がい当事者の講話

実施日	学校名	対象	人数	内容
6月22日	志段味西小	4年	114人	車いす体験
9月17日	志段味西小	4年	114人	障がい当事者の講話
9月17日	志段味西小	4年	114人	アイマスク体験
9月30日	甘軒家小	4年	99人	障がい当事者の講話
9月30日	甘軒家小	4年	99人	アイマスク体験
10月6日	天子田小	5年	50人	手話体験
10月28日	守山小	6年	92人	高齢者についての講話
11月8日	吉根中	3年	198人	障がい当事者の講話
11月8日	吉根中	3年	198人	アイマスク体験
11月21日	白沢小	6年	95人	高齢者交流会
11月29日	西城小	5年	34人	障がい当事者の講話
12月13日	苗代小	4年	117人	障がい当事者の講話
12月16日	吉根中	3年	198人	障がい当事者の講話
1月19日	森孝西小	5年	43人	車いす体験
1月27日	小幡小	5年	116人	障がい当事者の講話
2月10日	大森小	6年	53人	障がい当事者の講話
2月10日	大森小	6年	53人	車いす体験
2月13日	白沢小	6年	63人	高齢者交流会
2月16日	下志段味小	4年	124人	障がい当事者の講話
2月16日	下志段味小	4年	124人	アイマスク体験
2月27日	白沢小	6年	32人	高齢者交流会

6 在宅福祉関係事業

1 通所介護事業（デイサービスセンター）の運営

運営にあたっては、利用者が安全で安心できる心地よいサービスを提供することに努めました。特に、利用者の身体機能の維持・向上とそれに伴う介護者の負担軽減化につながるプログラムを積極的に取り入れ実施いたしました。

また、昼食は、ボランティアグループ（地域ボランティアひまわり）の協力を仰ぎ、家庭の味にこだわった手作りランチを提供するとともに、希望者には、夕食も低価格で提供しました。

■利用状況

	営業日数	実利用人員	延利用人数	内 訳		一日平均人数
				要支援	要介護	
28年度	307	755	6,595	844	5,751	21.4
27年度	307	890	7,848	1,235	6,613	25.5
増 減	0	△135	△1,253	△391	△862	△4.1

2 市社会福祉協議会「守山区介護保険事業所」事業への協力

(1) 居宅介護支援事業（平成29年3月の月間実績）

ケアプラン作成総件数	292件（予防給付ケアプラン 45件含む）
------------	-----------------------

※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の居宅介護支援事業として実施

(2) なごやかヘルプ事業（平成29年3月の月間実績）

なごやかスタッフ 登録者数	96名	お客様数		297名
		内 訳	介護保険（介護給付）	114名
			介護保険（予防給付）	99名
			自立支援法	62名
			措置等	114名
		生活応援サービス事業	13名	

※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の訪問介護事業として実施。

- ①介護保険制度における訪問介護事業、②障害者自立支援法における指定居宅介護事業、
③家事介護サービス事業、④養育支援ヘルプ事業、⑤生活応援サービス事業

3 市社会福祉協議会「守山区東部いきいき支援センター」事業への協力

(1) 総合相談受付実績

①総合相談・権利擁護関係

分類	件数
虐待相談	1件
権利擁護関係	10件
消費者被害関係	5件
健康・福祉・介護等関係	1,259件
合計	1,275件

②包括的・継続的ケアマネジメント対応

分類	件数
処遇困難ケース対応	37件
介護給付のサービス担当者会議参加	352件
地域ネットワークづくり	375件
合計	764件

(2) 要介護認定調査・住宅改修理由書実績

分類	件数
要介護認定調査	204件
住宅改修理由書作成	3件

(3) 予防給付プラン作成実績

区分	利用者（要支援1・2・事業対象者）数	（うち直営分）	（うち委託分）	委託率
3月月間実績	849件	241件	608件	71.6%
年間	10,137件	2,940件	7,197件	71.0%

(4) 認知症高齢者を介護する家族支援事業

①家族教室の開催

【開催日】 4月～8月、10月～2月（毎月第3火曜日）

【参加者】 延べ40名

②家族サロンの開催

【開催日】 4月～3月（毎月第4月曜日）

【参加者】 延べ94名

③もの忘れ相談医による専門相談の実施

【開催日】 4月～3月（毎月第4水曜日）

【参加者】 延べ20名

④認知症支援ネットワークの推進

■認知症サポーター養成講座の開催状況

【開催件数】 16件

【参加者】 延べ388件

■ボランティアグループ「気楽気楽一座」の活動支援

認知症サポーター養成講座修了者のボランティア活動を促進するため、ボランティアグループ「気楽気楽一座」を組織化し、活動支援を行いました。

メンバーは13名で、定例会を年9回開催する他、認知症サポーター養成講座では寸劇等に取り組みました。

(5) 認知症の方にやさしいまちづくり事業

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民への認知症に関する普及啓発を進める他、認知症の方やその家族が社会参加できる場づくりや社会基盤の整備を行いました。

①認知症講演会の開催

【期 日】 10月5日（水）

【会 場】 守山文化小劇場

【内 容】 映画「妻の病ーレビー小体型認知症ー」
講演「認知症・大切な人と向き合うこと」

講師：伊勢 真一 氏（ドキュメンタリー映像作家）

【参加者数】 400人

②認知症サポーター・フォローアップ講座の開催

【期 日】 2月16日（木）

【会 場】 守山保健所 多目的ルーム

【講 演】 「認知症になっても安心して住み続けられるまちへ」

講師：竹田 徳則 氏（星城大学リハビリテーション学部）

【参加者数】 34名

③はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の開催

【期 日】 12月10日（土）

【会 場】 守山スポーツセンター及び小幡緑地公園

【内 容】 講義「認知症とは何か、声かけのポイント」

「はいかい高齢者おかえり支援事業の概要」

「通報の方法と注意点」

検索訓練、ふりかえり

【参加者数】 60名

④はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練事前研修

【期 日】 11月11日（金）

【会 場】 守山区役所 講堂

【内 容】 「認知症サポーター養成講座」 講師：キャラバンメイト
「認知症予防体操」 講師：長谷川 圭亮 氏（志段味スポーツランド）

【参加者数】 31名

⑤はいかい高齢者おかえり支援事業パンフレットの作成

はいかい高齢者おかえり支援事業をPRし、おかえりサポーターを増やすことも目的にパンフレットを作成しました。パンフレットは民生委員を始め広く地域住民等に配布しました。

⑥認知症カフェ「ひなたぼっこ」の運営

認知症の方やその家族の社会参加及び地域住民への認知症に関する情報提供の場として認知症カフェ「ひなたぼっこ」を分室において開設、運営をしました。毎週1回のラジオ体操や毎月1回のイベント（プラパンづくりや歌声喫茶など）を開催し、延べ700名を超える方が参加しました。

⑦グループホーム連絡会（認知症カフェ実践発表会）の開催

【期 日】 8月5日（金）

【会 場】 守山区社会福祉協議会 研修室

【内 容】 「認知症カフェとその必要性」
講師：山本 文香 氏（名古屋市認知症相談支援センター）
事例紹介：たのしい家瑞穂（小規模多機能型居宅介護）
ニチイケアセンター春田（グループホーム）

【参加者数】 14名

(6) 介護支援専門員の支援とネットワークづくり

介護支援専門員が関係機関と連携・協働できる環境を整えるとともに、介護支援専門員間のネットワークづくりや資質向上に向けた取組みを実施しました。

①ケアマネ勉強会の開催

介護支援専門員同士の連携を図るとともに、マネジメント資質の向上を目的に定例的な学習の機会を設けました。

開催日	内 容	参加者数
9月12日	「個別の地域ケア会議の事例から、ネットワークの課題を知ろう！」 講師：日本福祉大学 奥田 亜由子 氏	86名
3月21日	「地域包括ケアシステムの構築に向けたケアマネジャーの役割について」 講師：日本福祉大学中央福祉専門学校 校長 長岩 嘉文 氏	56名

②主任ケアマネサロンの開催

主任介護支援専門員が主体的に企画・運営に参画するために資する研修や情報交換を行いました。

開催日	内 容	参加者数
2月21日	「主任ケアマネ同士の連携の方法を知ろう！横のつながりを深めよう！」	24名

③ケアマネサロンの開催

居宅介護支援事業所の枠を超えて介護支援専門員同士の横のつながりを構築するためにを行いました。

開催日	内 容	参加者数
6月17日	「新しい総合事業の？（はてな）の確認&ケアマネ交流会！」	103名
12月16日	「仕事・暮らし自立サポートセンターの役割」 講師：仕事・暮らし自立サポートセンター 所長 水鳥 美雪 氏	61名

④民生委員・ケアマネ連絡会の開催

民生委員と介護支援専門員の顔合わせの機会とするとともに、相互の役割を理解することでそれぞれの活動やケアの連携に資することを目的に行いました。

開催日	内 容	参加者数
10月18日	下志段味学区民生委員と介護支援専門員連絡会	49名

⑤高齢者いきいき相談室活性化事業

高齢者いきいき相談室を広く地域住民等に知ってもらい、利用につなげることを目的に開催しました。

開催日	内 容	参加者数
3月16日	「あまこだの地に根を張り、地域からもらった安心できる暮らし！」 講師：在宅支援センターあまこだ 長江 新子氏	20名

⑥多職種連携ネットワーク事業

複合的な問題を抱える世帯への効果的な支援を行うために、高齢、障がい、子育て、生活困窮等分野を超えたネットワークを構築するために開催しました。

開催日	内 容	参加者数
7月26日	「顔の見える関係づくりと事例検討による役割の共有」 参加機関：成年後見あんしんセンター、障害者・高齢者権利擁護センター、子ども・若者総合相談センター、住宅供給公社、障害者基幹相談支援センター、在宅医療・介護連携支援センター、社会福祉協議会、区役所、保健所、いきいき支援センター	21名

⑦支援機関との連携力向上研修

支援機関と介護支援専門員が連携しやすい環境づくりの一環として、各支援機関の業務内容及び役割について理解する研修会を開催しました。

開催日	内 容	参加者数
10月31日	「成年後見あんしんセンターの活用法」 講師：成年後見あんしんセンター 高橋 健輔氏	41名
12月 2日	「子ども・若者総合相談センターの事業と支援の実際」 講師：子ども・若者総合相談センター 渡辺 ゆりか氏	24名
1月27日	「障害者差別相談センターの事業と支援の実際」 講師：障害者差別相談センター 神村 昌克氏	33名
3月17日	「仕事・暮らし自立サポートセンターの事業と支援の実際」 講師：仕事・暮らし自立サポートセンター大曾根 水鳥 美雪氏	35名

⑧居宅介護支援事業者連絡会との連携

事業者連絡会の運営支援や関係情報の提供、連絡調整を行いました。

開催日	内 容
7月19日	「もっと知ろう！リハビリテーション職」 講師：リハビリテーションネットワーク代表 中根 増人 氏

(7) 介護予防の取組み

地域住民を対象に運動習慣の動機づけを目的とした介護予防教室を開催しました。また、天子田学区において介護予防に取り組む場（サロン）の開設支援を行いました。

【開催日】 12月12日（月）

【内 容】 下志段味学区介護予防教室

【講 師】 音楽療法士 神農 よし美 氏

【参加者数】 29名

(8) 見える化事業の推進

地域包括ケアの取り組み状況を地域住民に周知・啓発をするため、ホームページやフェイスブックの運営及びユーチューブへの定期投稿を行いました。また、チラシ「いきいき NEWS」を年4回発行しました。さらに、地域包括ケア PRVTR を作成することで、認知症高齢者やひとり暮らし高齢者の暮らしや気持ちを知ってもらい、住民の地域への関心を高めるとともに地域活動への参加を促しました。

①フェイスブックの運営

「いいね」 531件

※フェイスブックの広告運用を行うことで「いいね」の件数を飛躍的に伸ばすことができました。



②ユーチューブへの投稿

投稿件数 6回
(視聴件数 計390件)



③いきいき NEWS の発行

いきいき支援センターの行事予定や活動報告をわかりやすく伝えました。

④地域包括ケア PRVTR の作成



(9) 地域包括ケア推進会議・認知症専門部会・課題解決専門部会・生活支援専門部会の開催

地域包括ケアの実現を目指し、その方向性や取組み内容を関係機関で協議する

「地域包括ケア推進会議」を開催しました。また、地域で暮らす認知症高齢者を支える仕組みづくりを検討する「認知症専門部会」を開催するとともに、高齢者の社会的孤立の解決に取り組む「課題解決専門部会」を設置し開催しました。

なお、生活支援サービスの充実を目的とした「生活支援専門部会」では、社会福祉協議会と協力し高齢者サロンの拡充等に取り組みました。

①「地域包括ケア推進会議」

【開催回数】 2回

【主な検討内容】 平成27年度事業報告 平成29年度事業計画

②「認知症専門部会」

【開催回数】 4回

【主な検討内容】 認知症講演会の開催 認知症ケアパスの作成
はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施

③「課題解決専門部会」

【開催回数】 4回

【主な検討内容】 広報用 PRVTR の作成 多職種連携ネットワーク事業の実施
支援機関連携力向上研修の開催
見守り協力事業者との情報交換

④「生活支援専門部会」

【開催回数】 6回

【主な検討内容】 サロン運営者交流会の開催 介護予防 DVD の制作
サロン出張説明会の開催 高齢者等サロン情報誌の制作

(10) 高齢者の見守り支援事業

ひとり暮らしの高齢の方などが孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的として取り組みました。「いきいきコール」では、ボランティアと協力して電話訪問活動を行いました。

①相談対応状況 21件

相談者 通報者	本人	親族	民生委員	区役所	いきいき 支援センター	その他	合計
件数	1	1	6	1	8	4	21

②電話訪問「いきいきコール」の実施状況

コールボランティア登録人数	6人
電話訪問利用者実人数	11人
電話訪問実施延回数	473回

③見守り事例報告会の開催

民生委員を対象に、地域での見守りの必要性やそのポイントについて理解を促すことで、見守り支援体制の強化を図りました。

開催日	内 容	参加者数
7月19日	本地丘学区 高齢者の孤立の防止に向けて	8名
9月20日	吉根学区 高齢者の孤立の防止に向けて	8名
1月17日	大森北学区 高齢者の孤立の防止に向けて	11名

④見守り支援事業者との情報交換会

見守りの担い手同士の連携を構築するとともに、今後の連携のあり方について話し合いました。

開催日	内 容	参加者数
2月22日	「顔の見える関係づくりと事例検討による連携のあり方の共有」 参加機関:区内中日新聞販売店(6店)、中日新聞販売局、区役所、保健所、いきいき支援センター	15名

4 車椅子の貸し出し

学校等での体験学習や外出等で一時的に必要とされる方に、原則7日を限度として車椅子の貸し出しを行いました。

【貸出し件数】 80件

7 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会と協力し、経済的な自立や在宅福祉の向上を図るための貸付事業を行いました。

【相談件数】 139件 【決定件数】 6件
(内訳)

		貸付実績		
		相談	申請	決定
生活福祉資金	総合支援資金	18	0	0
	福祉資金	40	1	1
	教育支援資金	12	3	3
	不動産担保型	8	0	0
	緊急小口資金	61	2	2
	(小計)	139	6	6
臨時特例つなぎ資金		0	0	0
合 計		139	6	6

8 心配ごと相談事業 ※昭和25年度から開始

法律や行政等の専門家が、日常生活での困りごとや悩みなどの相談を受ける「心配ごと相談事業」を実施し、福祉まつり会場内において出張相談も実施しました。

【実施日時】 毎週木曜日 13時から16時

【実施日数】 48日

【相談件数】 53件 (1.1件/日)

【相談時間】 平均82分/1回

【相談員数】 11名

9 在宅サービスセンターの運営

区内で活動する福祉団体やボランティア団体等へ研修室や会議室、調理実習室等を貸し出しました。また、ボランティア連絡協議会をはじめ各種ボランティア団体、地域住民とともに下記の事業に取り組みました。

■年間利用状況

事 項	研修室	ボランティアルーム	録音室	点訳室	調理実習室	合 計
延利用団体数	512 団体	476 団体	492 団体	161 団体	136 団体	1,778 団体
延利用者数	7,440 名	5,752 名	1,770 名	324 名	1,560 名	16,846 名

事業名	開催日	会 場
声の図書・録音テープ貸出し	毎月第2土曜日	ロビー
子ども点字教室	毎月第2土曜日	相談室
折り紙教室	毎月第2土曜日	ボランティアルーム
手芸広場	毎月第4土曜日	ボランティアルーム
おもちゃ病院	毎月第4土曜日	ロビー

10 共同募金運動への協力

1 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）

【目標額】 11,990,000円

【実績額】 11,345,723円（27年度比 △383,517円）

2 歳末たすけあい募金運動（12月1日～31日）

【目標額】 569,000円

【実績額】 504,255円（27年度比 △49,918円）

3 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール（書道・ポスター作品展示）

区内の小・中学校生から応募のあった作品の中から優秀作品を選定し、区役所講堂で展示しました。

【期 間】 平成28年9月10日・11日

【応募数】 書道の部 … 2,007点

ポスターの部 … 300点

【展示数】 書道の部 … 96点

ポスターの部 … 78点

【来場者数】 1,111名



4 街頭募金

地域福祉推進協議会等の地域関係団体やボランティアの協力により、区内各所で街頭募金を実施しました。

【実施回数】 3回

【実績額】 52,660円

11 児童館・福祉会館の管理運営

1 守山児童館の管理運営

児童厚生施設である守山児童館の指定管理者（平成 28～31 年度）として、本会が管理運営を行いました。指定管理初年度にあたり、提案事業に取り組みました。

守山児童館では、子ども育成事業をはじめ、子育て支援活動、地域福祉促進活動等を行いました。主な事業は以下のとおりです。

- ① 子どもの自主性を育むイベントの開催(子どものまち、児童館まつり、おばけやしき、ハニット畑等)
- ② 志段味地区会館・守山区生涯学習センター・小幡緑地等、区内各所で行う「移動児童館」の開催
- ③ 中高生専用時間帯として「ナイター児童館★フレンドリータイム」の実施(金曜日開催)
- ④ 貧困の連鎖を防ぐ一助とするための名古屋市中学生の学習支援事業の実施
- ⑤ 0歳から18歳までの子どもたちが楽しめるクラブ、季節や伝統的な行事の開催(新規：ハニット畑、囲碁クラブ等)
- ⑥ 子ども子育て支援センター・区役所との共催で行う、子育て中の保護者が子育てを楽しめる親支援の講座の開催(コモンセンス・ペアレンティング等)
- ⑦ 食育活動の一環として「なごやのお菓子づくり」やハニット畑で収穫したトマトを利用した「トマトカレーづくり」の実施(新規)

2 守山福祉会館の管理運営

老人福祉施設である守山福祉会館の指定管理者（平成 28 年度～31 年度）として、本会が管理運営を行いました。

守山福祉会館では、各種相談事業を始め、機能回復訓練、教養講座、レクリエーション等を行いました。

- ① 親しみやすく参加しやすい、単発の「楽チャレ講座」、自由参加講座の開催。
- ② 認知症予防教室、認知症予防リーダー養成講座の実施。
- ③ 認知症予防リーダーの派遣事業。
- ④ わくわく通所事業終了に伴う、利用者の同好会設立・運営支援。
- ⑤ 守山福祉会館キャラクター「もりピィ」の活用
- ⑥ 児童館共催による敬老事業等の実施。
- ⑦ 児童館利用者への庭(ユニバーサルランド)の開放
- ⑧ 菜園の収穫物も活用した「男の料理教室」の実施。
- ⑨ 日頃の練習の成果を発表する芸能関係の講座・同好会の発表会の開催。
- ⑩ 認知症の方と家族の方等のためのオレンジカフェ「やっとかめ」の運営



楽チャレ講座（9月26日 そばうち体験）



自由参加講座（11月29日 転ばぬ先の杖）